

事業概要

地域における運送事業者と荷主のマッチングの仕組み構築

協議会名：大阪トラックディスパッチ推進協議会

協議会構成員

株式会社シマント（幹事）、アマゾンジャパン合同会社、エレコム株式会社、株式会社ナカノ商会、株式会社丸和運輸機関、ファイズトランスポートサービス株式会社、SANWA・TRANS・NET株式会社、大阪府

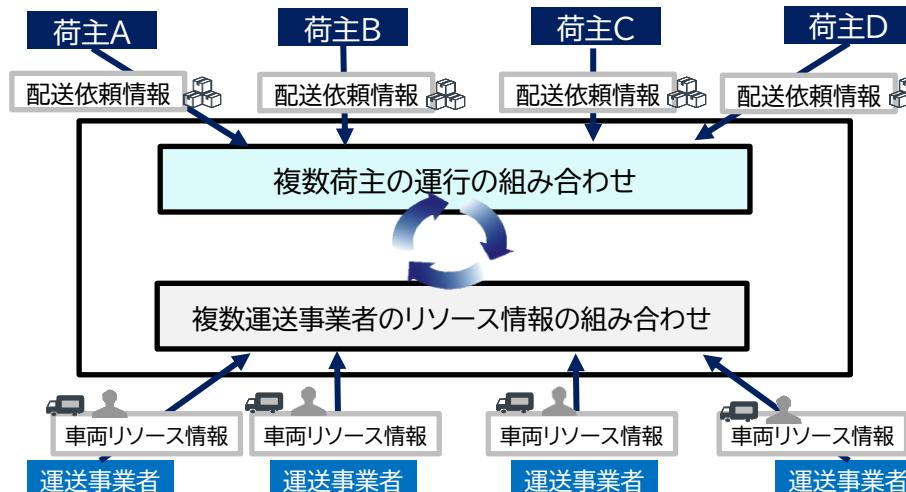
【事業実施背景】

- ・高齢化・人口減少に伴うトラックドライバーの減少・不足が予測される(2024年問題)
- ・トラック運送事業者等が他の事業者へ運送の再委託を繰り返す多重取引構造が常態化しており、途中に介在する者による手数料の中抜きによって、実運送を担う中小規模の運送事業者に対して十分な運賃が支払われない一因となっている
- ・湾岸部に物流施設が集約している関西、特に大阪府をモデルとして、収益性および確実性の高い配車(ディスパッチ)を、荷主間の運行組合せ計画策定により目指す

事業内容

運送事業者に対して、請次数制限への準拠及び適正原価を上回る運賃の実現を図るため、事業協同組合方式を活用して、以下のトラック配車の枠組みをつくる

- ①中小運送事業者が直接仕事を請け負える枠組み
- ②荷主間の運行を効率的に組み合わせることにより、運送事業者のリソースを最適化する枠組み



想定事業実施効果

【事業実施による効果および目標】

- 運用を考慮した、荷主間の運行組み合わせによる稼働率および実車率向上の効果検証
- 中小運送事業者が収益性の高い仕事を直接請負うことによる収益改善の効果検証
- 荷主間および運送事業者間の運行データ連携および整備の仕組み構築

【地域の特徴】

- ・関西地域では湾岸部に物流施設が集約されており、他の地域と比較して物流施設間の距離が近い
- ・本事業で地域と連携して取り組むトラック配車のモデルは、各要素において全国で同様の課題を抱える地域に横展開することを想定している